

FPC6からFAirCAMへの 移行手順書



株式会社フカガワ 川越工場
2022年10月19日

注意

この手順書は『FPC6からFAirCAMへ移行』するための手順書です。
この手順書に記載されている作業を行う前に、「FAirCAM」をインストールし、
ログインを完了させ、「FAirCAM」を起動することが出来る状態で始めてください。

- 1) データ移行のための準備
- 2) DB更新作業
- 3) 設定の確認

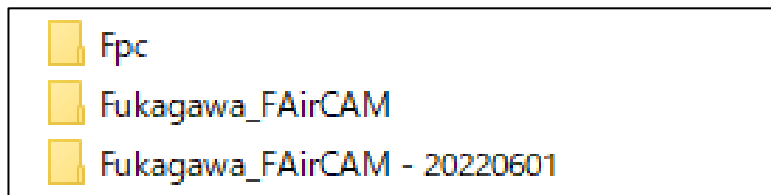
1) データ移行のための準備

①現在起動中の、アプリケーションを全て終了して下さい。

②データ移行作業開始前に、「Fukagawa_FAirCAM」フォルダのバックアップを作ります。

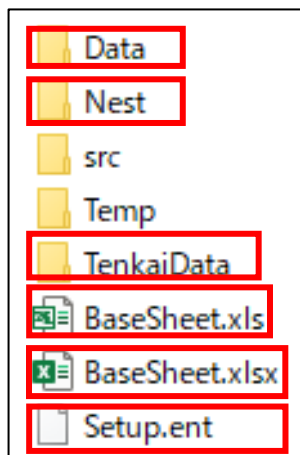
PC→Windows (C:) →Fukagawa_FAirCAMをコピーし、同じ並びに貼り付けてください。

コピーしたフォルダの名前は作業を行った日付に変更して下さい。 例 :Fukagawa_FAirCAM - 20220601



③PC→Windows(C:)→ProgramFiles(x86)→FUKAGAWA→FPC6より、

「Data」,「Nest」,「TenkaiData」,「BaseSheet.xls」,「BaseSheet.xlsx」,「Setup.ent」のコピーをしてください。

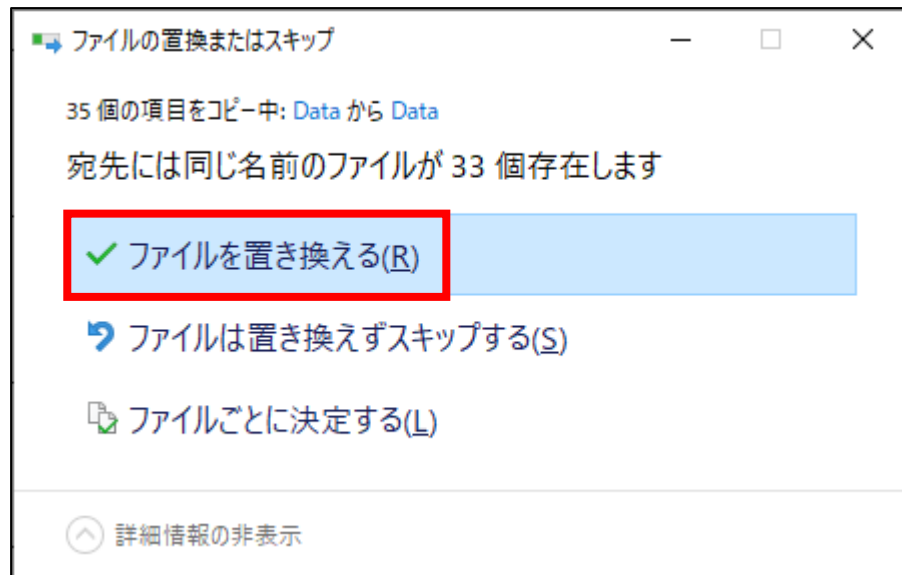


※OSがWindows7のパソコンを使用している方は、

- ・ PC→コンピュータ
 - ・ Windows(C:)→ローカルディスク(C:)
 - ・ ProgramuFiles(x86)→ProgramFiles
- と表記されている場合があります。

1) データ移行のための準備

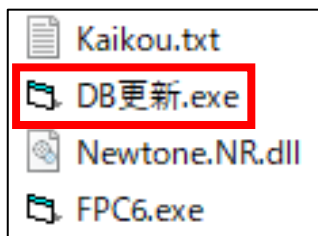
- ④コピー後、PC→Windows (C:)→Fukagawa_FAirCAMへ貼り付けます。同じ名前のファイルが存在する旨の、メッセージが出てきた場合は、「上書きする」もしくは、「ファイルを置き換える」を選択してください。



※保存してあるデータの容量が大きいと、完了するまで時間がかかる場合があります。
完了するまで、しばらくお待ちください。

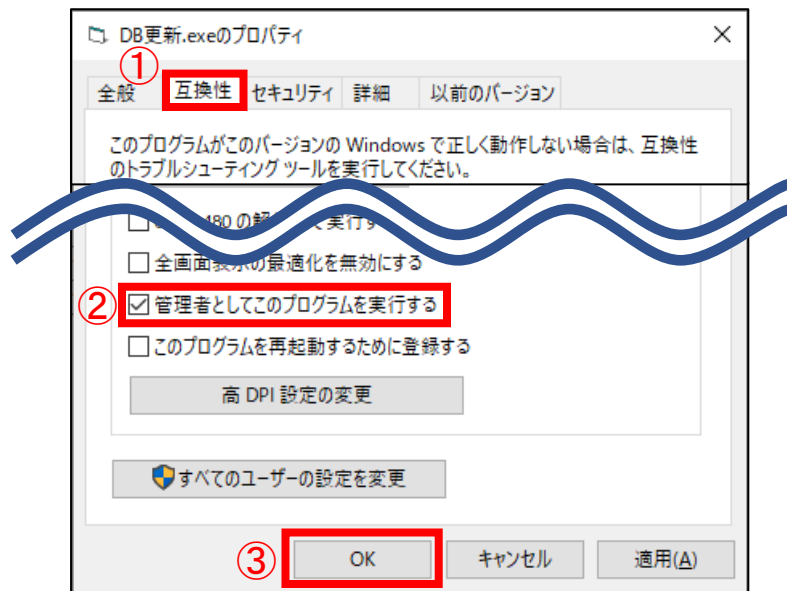
1) データ移行のための準備

⑤「DB更新」のプロパティを開きます。



←「DB更新」の上にマウスカursorを合わせ、右クリックし、
「プロパティ」を左クリックします

⑥「互換性」のタブを開き、「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックマークを入れます。
その後、「OK」を押して画面を閉じます。

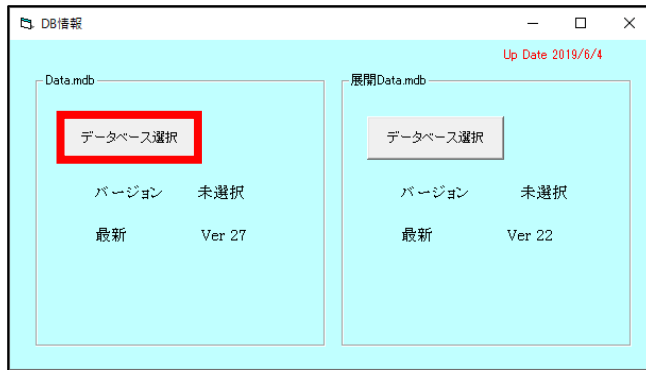


※「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックが入っている場合は、
「キャンセル」にて閉じて下さい。

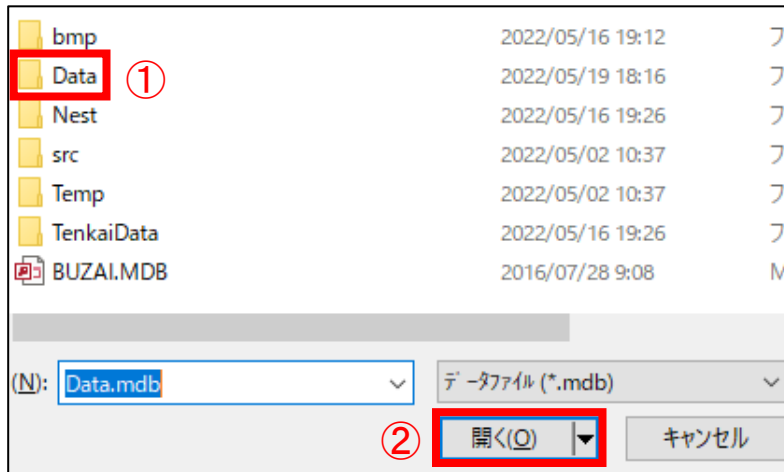
2) DB更新作業

⑦「DB更新」を起動します。

⑧起動後、左側の「データベース選択」を左クリックします。

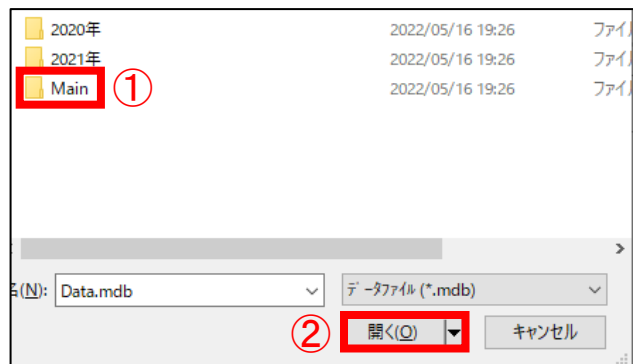


⑨次に表示された画面で、「Data」を左クリックし、「開く」のボタンを左クリックします。

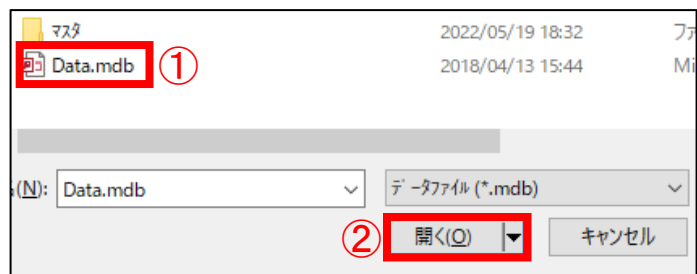


2) DB更新作業

⑩「Main」を左クリックし、「開く」を左クリックします。



⑪「Data.mdb」を左クリックし、「開く」を左クリックします。

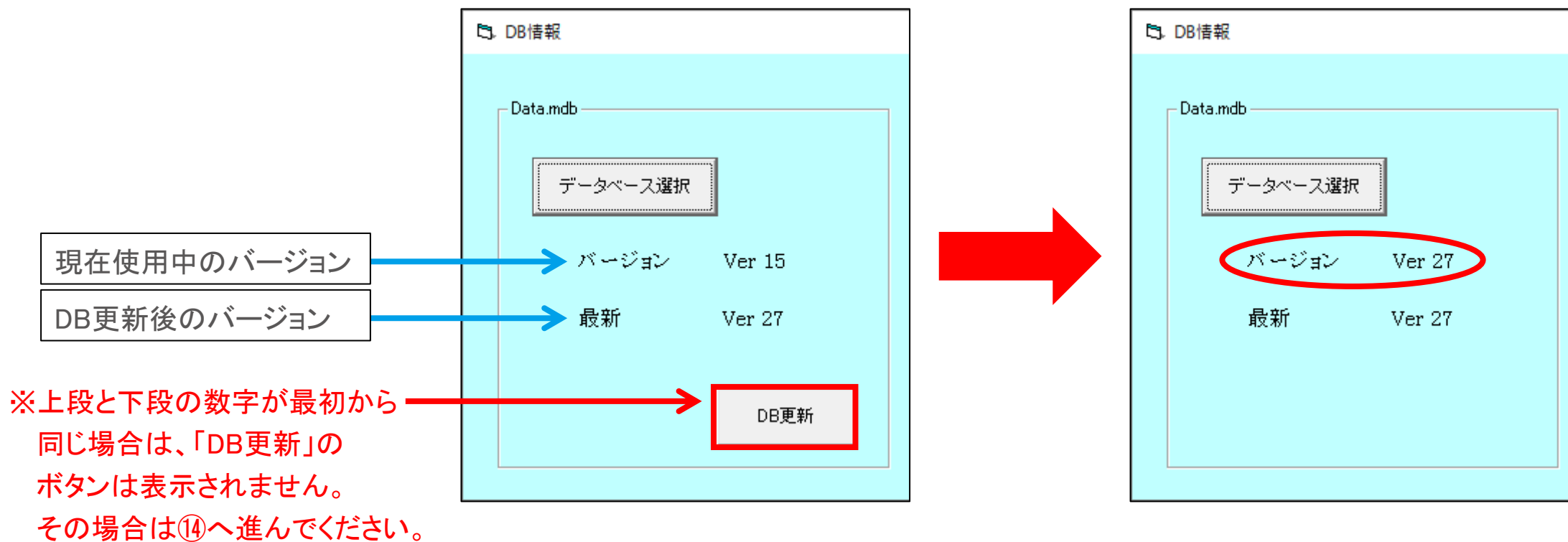


← 拡張子が表示されていない場合は、
「Data」と表示されます。

2) DB更新作業

⑫「バージョン」と「最新」の数字が異なっている場合は、「DB更新」のボタンが表示されます。

「DB更新」を左クリックしてください。上段と下段の数字が合っていれば、正しく更新されています。

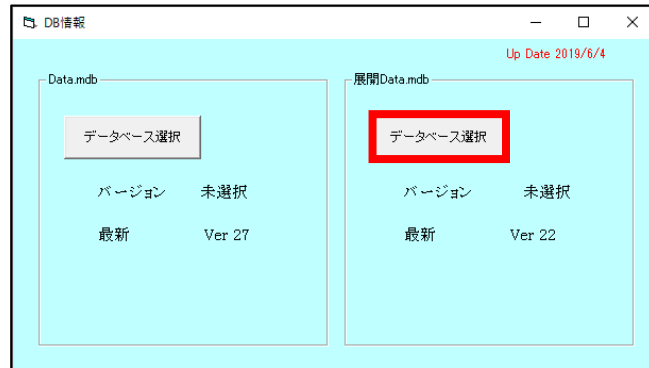


⑬『手順⑩』の画面にて、「Main」以外にフォルダが存在していれば、『手順⑩～⑫』と同様に「DB更新」をしてください。

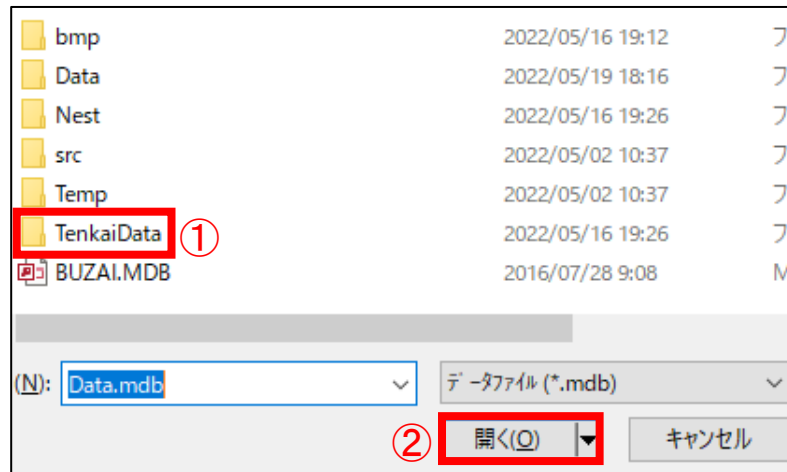
「Main」以外にフォルダが存在しない場合は不要です。

2) DB更新作業

⑭右側の「データベース選択」を左クリックします。

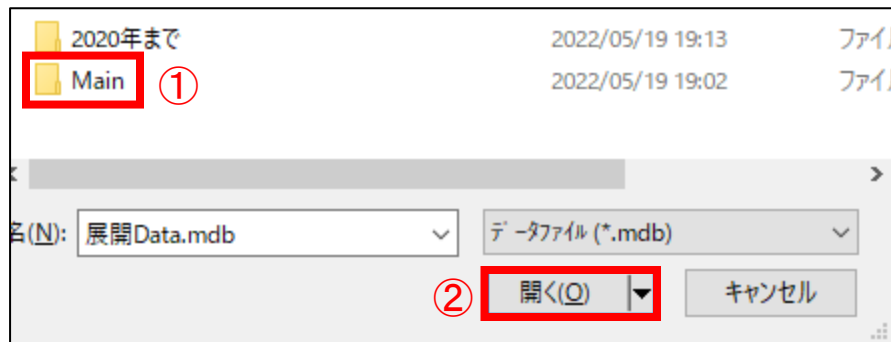


⑮「TenkaiData」を左クリックし、「開く」のボタンを左クリックします。

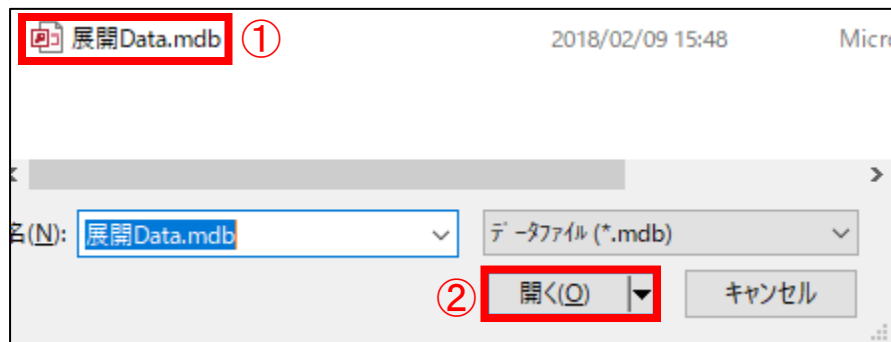


2) DB更新作業

⑯「Main」を左クリックし、「開く」を左クリックします。



⑰「展開Data.mdb」を左クリックし、「開く」を左クリックします。

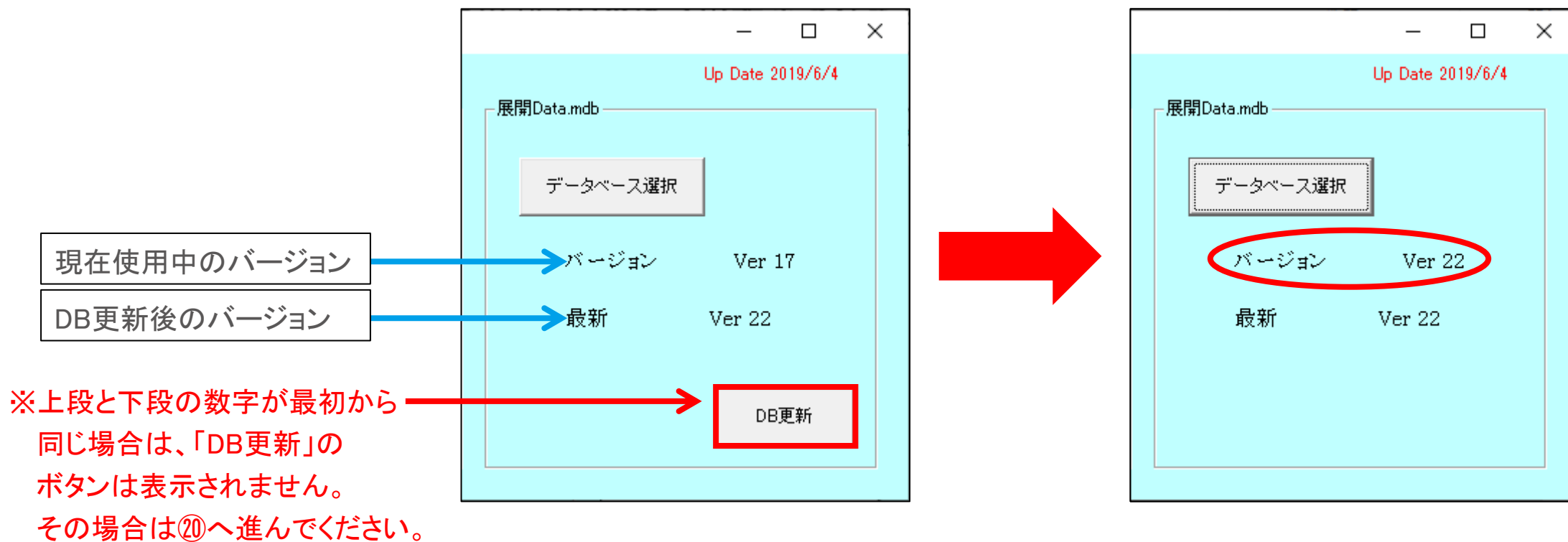


← 拡張子が表示されていない場合は、
「展開Data」と表示されます。

2) DB更新作業

⑱「バージョン」と「最新」の数字が異なっている場合は、「DB更新」のボタンが表示されます。

「DB更新」を左クリックしてください。上段と下段の数字が合っていれば、正しく更新されています。

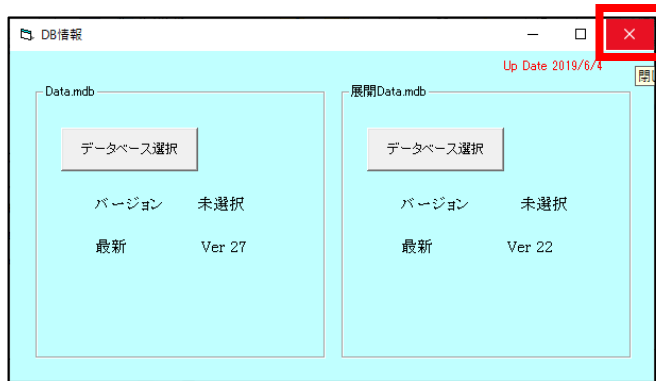


⑲『手順⑬』の画面にて、「Main」以外にフォルダが存在していれば、『手順⑬～⑱』と同様に「DB更新」をしてください。

「Main」以外にフォルダが存在しない場合は不要です。

2) DB更新作業

②0 右上の「×ボタン」を左クリックし、画面を終了して下さい。



②1 DB更新の作業は終了です。デスクトップ上の「FAirCAM」のショートカットをダブルクリックし、起動します。



3) 設定の確認

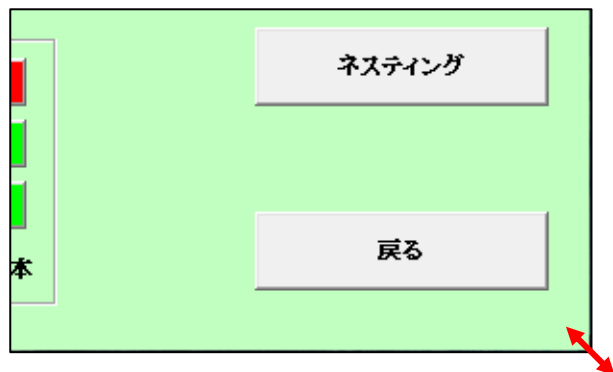
- ②②「新規物件」より、任意の現場を1つ作成します(現場名「なし」でも可)。
その後、「プラズマ転送(展開・ネスティングへ)」を左クリックします。

The screenshot displays a software interface with a dark background and a blue and white abstract pattern. The interface is organized into several sections:

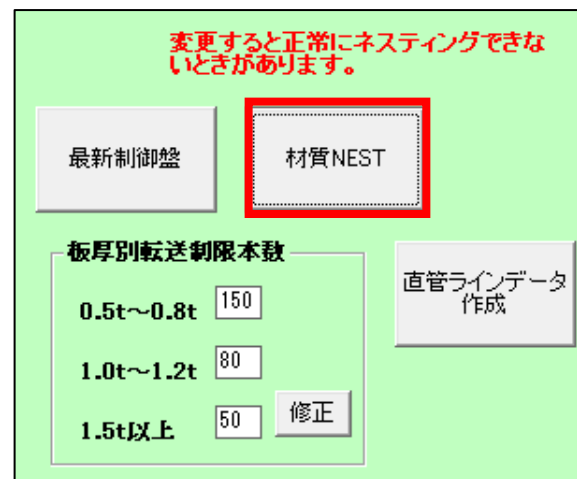
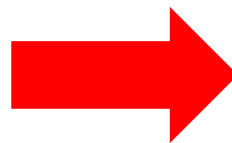
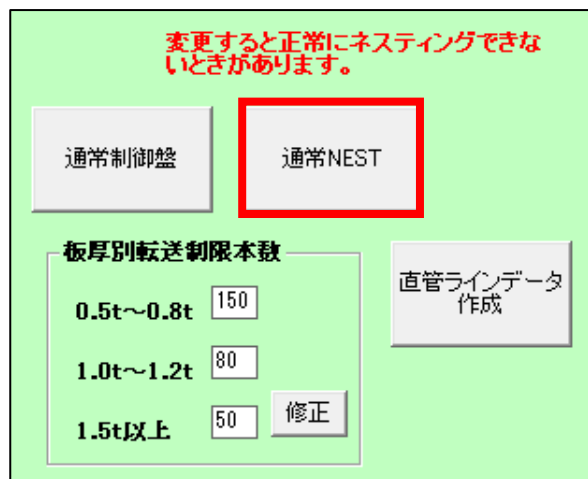
- 現場名 (Site Name):** A text input field containing '川越工場' (Kawakoshi Factory).
- 仕様・Data (Specification/Data):** A text input field containing 'Main'.
- 展開設定 (Unfolding Settings):** A text input field containing 'Main'.
- Buttons:** Several blue buttons are arranged in a grid:
 - 新規物件 (New Project):** Highlighted with a red box.
 - 既存物件 (Existing Project):**
 - ダクト 入力 (Duct Input):**
 - ブロック角 入力 (Block Angle Input):**
 - 副資材入力 (Sub-material Input):**
 - データ関連 (Data Related):**
 - CADLink:**
 - ダクト仕様設定 (Duct Specification Setting):**
 - らくらくさん転送 (Rakurakusan Transfer):**
 - 帳票作成(単品図・各リスト等) (Form Creation (Single Item Drawing, etc.)):**
 - 既存物件クリア (Clear Existing Project):**
 - DXF NEST:**
 - プラズマ転送(展開・ネスティングへ) (Plasma Transfer to Unfolding/Nesting):** Highlighted with a red box.
 - 物件仕様修正 (Project Specification Correction):**
 - 終了 (End):**
 - 展開切断設定 (Unfolding Cutting Setting):**

3) 設定の確認

②③表示された画面の「右下の角」にマウスカーソルを合わせます。

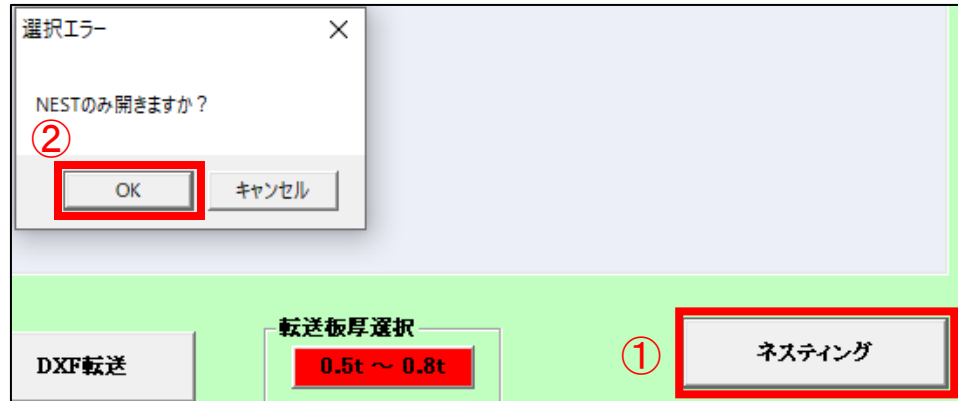


②④左クリックを押しながら、マウスを右下に移動させ、画面の枠を広げます。右下にボタンが表示されます。
「通常Nest」と表示されている場合は、左クリックし、「材質Nest」へ変更して下さい。

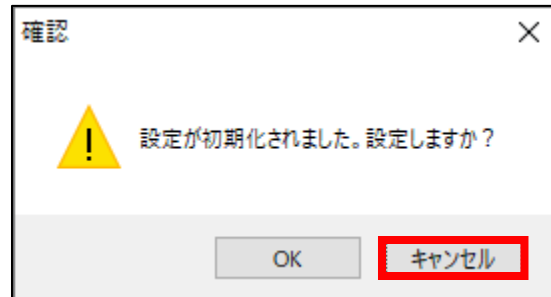


3) 設定の確認

②⑤「ネスティング」を左クリックし、『NEST』のみを開きますか？というメッセージが表示されたら、「OK」を左クリックします。



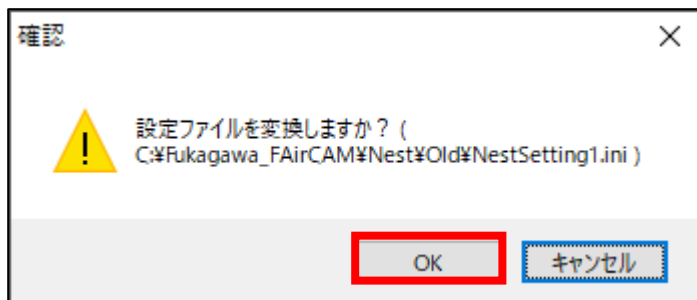
②⑥『設定が初期化されました。設定しますか？』というメッセージが表示されたら、「キャンセル」を左クリックします。



※メッセージが表示されない場合があります。その場合は、②⑦へ進んでください。

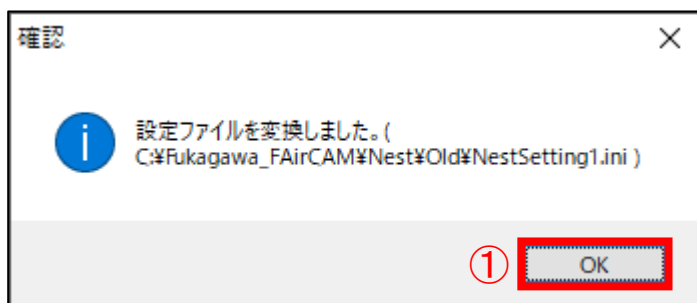
3) 設定の確認

②⑦ネスティングの画面が表示された後に、『設定ファイルを変換しますか？』というメッセージが表示されたら、「OK」を左クリックします

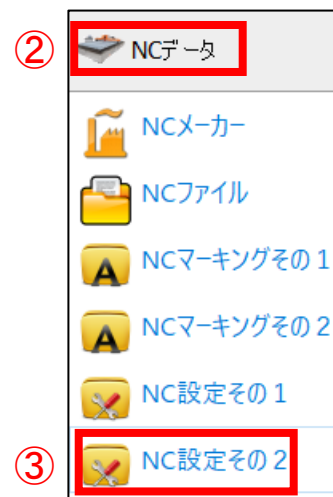


※メッセージが表示されない場合があります。その場合は、②⑧へ進んでください。

②⑧『設定ファイルを変換しました』というメッセージが表示された場合は、「OK」を左クリックします。その後、キーボードの「F10」のファンクションキーを押します。表示された「機械設定」の「NCデータ」を左クリックし、「NC設定その2」を左クリックします。



↑メッセージが表示されない場合があります。
その場合は、キーボードの「F10」を押し、機械設定を開いてください。



3) 設定の確認

②⑨「NC設定その2」の「NCデータ番号の付け方」と「別材質のNCデータの処理方法」を確認します。

プラズマ/レーザー切断機の型式によって、設定が異なります。切断機の制御盤の画面を確認し、下記を参照してください。

パターンA



NCデータ番号の付け方	別材質のNCデータの処理方法
<p><input type="radio"/> 通常</p> <p><input checked="" type="radio"/> フォルダごとに、リセット</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 同じフォルダーでNC番号更新</p> <p><input type="radio"/> 異なるフォルダーにする</p>

3) 設定の確認

パターンB

実行フォルダ 0
シート名 (A~F) A
シート No. 1
モード (0~2) 0
パーツ No. 1

7 8 9 ↑
4 5 6 ↓
1 2 3 BS
0 * A Enter

設定 転送 作成
確定 手動 鉄板送り

スタート 原点復帰
一旦停止 リセット

5000 x 1830

チップ交換 (分)
150
150

電源

FAP4.41 SINNHON, 2014



NCデータ番号の付け方

☐ 通常

☒ フォルダごとに、リセット

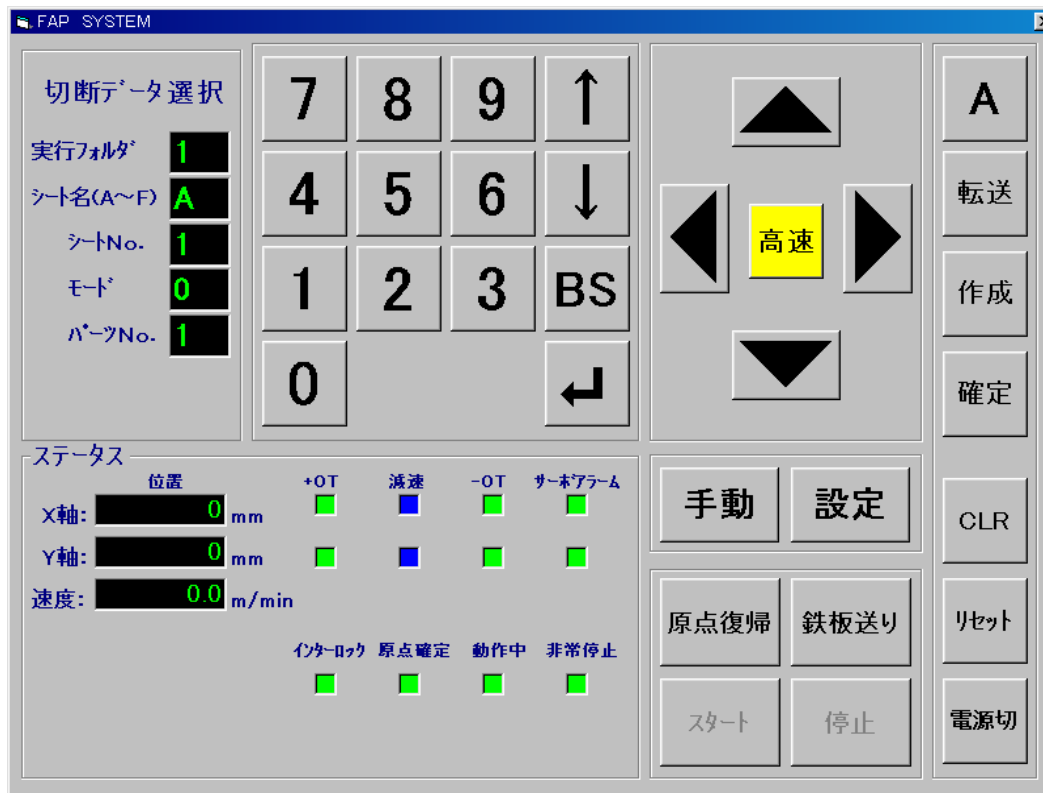
別材質のNCデータの処理方法

☐ 同じフォルダーでNC番号更新

☒ 異なるフォルダーにする

3) 設定の確認

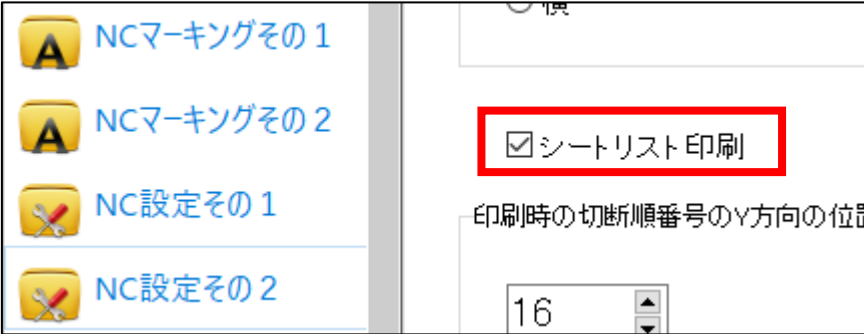
パターンC



NCデータ番号の付け方	別材質のNCデータの処理方法
<input type="radio"/> 通常	<input type="radio"/> 同じフォルダーでNC番号更新
<input checked="" type="radio"/> フォルダーごとに、リセット	<input checked="" type="radio"/> 異なるフォルダーにする

3) 設定の確認

③⑩ネスティングの画面で、「印刷」のボタンを押した際に『作業指示書』と同時に『㎡リスト』が印刷される場合があります。
不要の場合は、「NC設定その2」の「シートリスト印刷」のチェックマークを外してください。

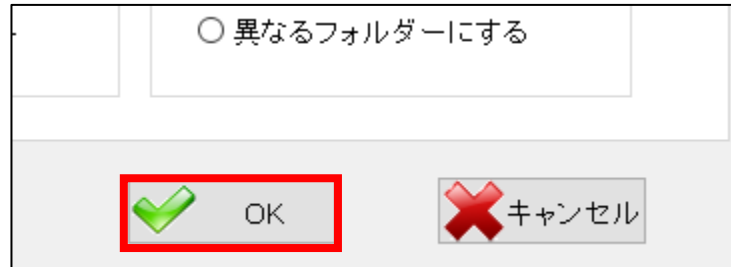


㎡リストの例

㎡リスト						出力日 2022/05/20			
現場名 なし									
フォルダー番号	シート名	材質	板厚	X	Y	シート㎡	矩形㎡	部品㎡	切断長m (最終切除く)
1	B1	亜鉛	0.6	1808	1098	1.99	1.93	1.92	12.28
	小 計					1.99	1.93	1.92	12.28
	合 計					1.99	1.93	1.92	12.28

3) 設定の確認

③①最後に、画面右下の「OK」のボタンを左クリックします。



③②以上でデータ移行作業は終了です。実際に「FAirCAM」を使用し、切断データを作成後、切断機の制御盤にて「データを正しく表示することが出来るか、正常に切断することが出来るか」を必ずご確認ください。